



ノンブリード形1液ポリウレタンシーリング材

アロンシーラント PU-1

2003年11月版



アロンシーラントPU-1は、目地のブリード汚染を解消したノンブリード形
1液ポリウレタンシーリング材です。

1. アロンシーラントPU-1の特徴

(1) ノンブリード形

- ノンブリード形のため、防水材または仕上塗材を上塗りしてもシーリング材中の成分が移行しないため、ブリード汚染がありません。

(2) 1液タイプ

- 計量、混練、脱泡などの手間がなく、作業性に優れています。
- 混合によるトラブルがなく、品質は常に一定です。

(3) 高性能・高品質

- 高伸度で良好な弾性復元力を持っているため、振動・伸縮に対する追従性に優れています。
- 多くの被着体に対し優れた自己接着性を示します。
- 硬化後、各種塗料による塗装が可能です。
- 作業性に優れ、低温での押出性も良好です。
- 耐水性、耐熱耐寒性、耐候性に優れ、長期にわたり性能を維持します。
- JIS A 5758「建築用シーリング材」耐久性区分9030適合品です。

(4) 経済性

- 作業性がよいので施工時間が大幅に短縮できます。

2. 荷 姿

○アロンシーラントPU-1

	カートリッジ	ペ ー ル 缶
容量・荷姿	320mlカートリッジ 20本入り/ダンボール箱	12ℓ/ペール缶
製品の色	ライトグレー	

○アロンシーラントPA

	モ ル タ ル 用	ALCパネル用
容量・荷姿	500g/缶	

*プライマーにはアロンコートPAを使用することもできます。

3. 施工法

(1) 注意事項

- 直射日光を避け、湿気の少ない冷暗所に貯蔵して下さい。
- 防湿層を開封したものは密封し、1～2日中に使い切して下さい。
- できるだけ直接皮膚に付着しないようにして下さい。万一、付着した場合はすみやかに水洗して下さい。
- アルコールと反応すると硬化不良を起す場合があります。シリコンシーラント等のアルコール類を発散させる材料と同時使用は絶対に避けて下さい。
- 気温5℃以上40℃以下でご使用下さい。

(2) 異種シーリング材との取合いについて

異種シーリング材の打継ぎは、本来望ましくありませんが、工場シールと現場シール、あるいは補修工事など種々の取合いにおいて、やむをえず行われることがあります。

異種のシーリング材の取合いにあたっては、種類の検討、施工手順の確認、プライマーの選択等を慎重に行う必要があり、シーリング材相互間の接着性試験を実施して下さい。

アロンシーラントPU-1の異種シーリング材に対する、打継ぎの「可否」の目安を示します。

アロンシーラントPU-1の異種シーリング材に対する打継ぎの「可否」

下地シーリング材（先打ち）	プライマー処理	
	な し	あ り
シ リ コ ー ン 系	×	×
変 成 シ リ コ ー ン 系	×	○
ポリサルファイド系	○	○
ポ リ ウ レ タ ン 系	△	○
ア ク リ ル 系	△	○
ブ チ ル ゴ ム 系	○	○
油 性 コ ー キ ン グ 材	○	○

※評価 ○：施工可能

△：施工不能ではない

×：施工不可

●施工上の注意点

補修・打継ぎの際、先打ち（下地）シーリング材が完全硬化してないと接着不良を起こすことがありますので注意して下さい。

4. 特 性

(1) 物 性

特 性		試験結果
スランプ (50℃,mm)	縦	0.9
	横	0
弾性復元性 (%)		92
引張応力 (N/mm ²)	23℃	0.2
	-20℃	0.5
定伸長下での接着性		破壊なし
圧縮加熱・引張冷却後の接着性		破壊なし
水浸せき後の定伸長下での接着性		破壊なし
耐久性		9030
タックフリー (時間)	5℃	48
	23℃	10
	40℃	3
比重		1.24
押出し性 (5℃, 秒)		6

(2)引張接着性

被着体：モルタル		養生後	加熱後	水浸せき後
M50	50%引張応力 (N/mm ²)	0.2	0.2	0.2
Tmax	最大引張応力 (N/mm ²)	0.9	1.0	0.8
Emax	最大荷重時の伸び (%)	770	600	730

*試験体の処理条件 加熱後：14日間90℃加熱
水浸せき後：7日間23℃水中

(3)各種被着体に対する接着性

被着体	プライマー処理		
	なし	モルタル用	ALCパネル用
モルタル	×	○	△
スレート	×	○	△
ALCパネル	△	×	○
硫酸アルマイト処理アルミ	○	×	×
メタアクリレート焼付アルミ	△	○	○
銅板	△	△	△
ステンレス	△	△	△
銅板	△	○	○
亜鉛メッキ銅板	△	△	△
F R P	△	○	○
ガラス	○	×	×
陶器・磁器タイル	△	○	○
ラワン合板	○	×	×
塩化ビニル樹脂	×	×	○

※評価 ○：良好
△：可
×：不可

●上記データは実験値であり、保証値ではありません



東亜合成株式会社 機能製品事業部

お問い合わせ ☎ 0120-557-947 (フリーダイヤル)

本店営業部	〒105-8419 東京都港区西新橋1-14-1	TEL:03 (3597) 7342 (ダイヤルイン)
大阪支店	〒530-0005 大阪市北区中之島3-3-3	TEL:06 (6446) 6568 (ダイヤルイン)
名古屋支店	〒450-0003 名古屋市中村区名駅南1-16-30	TEL:052 (541) 1184 (ダイヤルイン)
四国営業所	〒762-0004 坂出市昭和町2-4-1	TEL:0877 (46) 3300 (代表)
福岡営業所	〒810-0001 福岡市中央区天神2-14-2	TEL:092 (721) 1902 (代表)
広島営業所	〒730-0011 広島市中区基町11-10	TEL:082 (228) 5430 (代表)
札幌出張所	〒063-0811 札幌市西区琴似一条5-2-27	TEL:011 (612) 4131